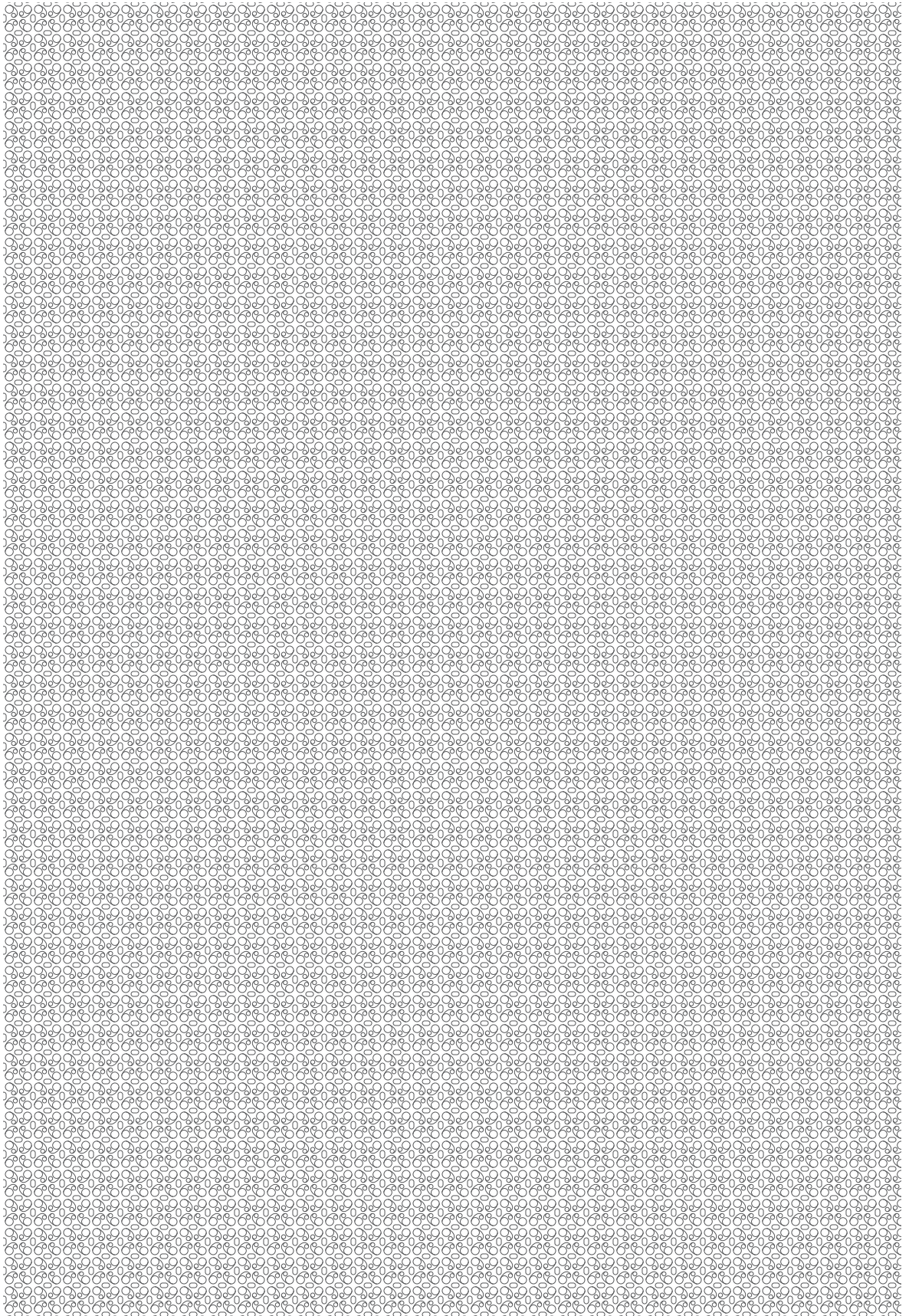


## 2026年度入学試験問題

# 日本史

(試験時間 13:25～14:25 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、マーク解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄にマークしてください。解答欄以外にマークすると無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、一度マークした箇所を修正する場合、しっかりと消してください。消し残りがあると、解答が無効となることがあります。また、消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入・マークしてください。未記入や記入・マークミスなどがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。



I 次の文章〔A〕,〔B〕と史料〔C〕(原文から仮名づかい,句読点を加える等適宜修正している)について,下記の設問に答えなさい。(20点)

〔A〕

日本の文化・思想において,海外から伝来した仏教や儒教が果たした役割は非常に大きい。その両者や医・易・暦などの学術は,6世紀に朝鮮半島から渡来した人々によってもたらされたと考えられている。

問1 下線部①に関する記述として正しいものを1つ選び,その記号をマークしなさい。

- ア 仏教は物部氏や渡来系の一族には受け入れられたが,蘇我氏は仏教を排除しようとした。
- イ 6世紀までに日本に伝わった仏教は,セイロン島から東南アジアを経て中国大陸に伝わった,「上座仏教」もしくは「南伝仏教」と呼ばれるものである。
- ウ 飛鳥文化の時期を代表する仏師として,定朝があげられる。
- エ 中宮寺半跏思惟像は,中国南朝の様式の影響が認められる。
- オ 白鳳文化を代表する興福寺仏頭は,一木造で作られたものである。

問2 下線部②について,日本の儒教は江戸時代に大きな展開を迎えた。『政談』をあらわし,徳川吉宗に用いられた儒学者が開いた塾として正しいものを1つ選び,その記号をマークしなさい。

- ア 鈴屋
- イ 護園塾(護園)
- ウ 芝蘭堂
- エ 懐徳堂
- オ 古義堂

問3 下線部③に関連して、6世紀の朝鮮半島の情勢に関する記述として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 高句麗が新羅によって滅ぼされた。
- イ 筑紫国造（君）磐井がヤマト政権に反乱をおこした際に、百済が磐井を助けた。
- ウ 朝鮮半島南部の加耶諸国が、百済や新羅の支配下にはいった。
- エ 唐と新羅の連合軍が、朝鮮半島でヤマト政権の軍隊と戦った。
- オ 6世紀に好太王（広開土王）碑が作られ、当時の朝鮮半島のようなすが刻まれた。

〔B〕

鎌倉・室町時代の美術や建築では、禅宗をはじめとする多くの中国大陸からの影響がみられる。治承・寿永の内乱によって焼失した東大寺が、勸進上人となった  が中心となって再建されるにあたっては、宋人の  の協力を得たことが知られている。また、室町時代の水墨画家としてよく知られている雪舟は、遣明船で渡航して絵を学んだ。<sup>⑤</sup>

問4 空欄  ・  にあてはまる人名の組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 1—明恵 2—張宝高
- イ 1—明恵 2—陳和卿
- ウ 1—叡尊 2—張宝高
- エ 1—叡尊 2—陳和卿
- オ 1—重源 2—張宝高
- カ 1—重源 2—陳和卿

問5 下線部④に関する記述として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 日本の臨済宗の祖となった栄西は、禅による護国を説き、公家や幕府有力者の帰依を受けた。

イ 北条時宗は、南宋から渡来した無学祖元を招いて建長寺を創建した。

ウ 大陸への渡航経験のない道元が開いた曹洞宗は、臨済宗とは違って日本独自の禅宗である。

エ 夢窓疎石は足利尊氏の帰依を受けて天龍寺を開き、同寺は「五山の上」として特別の待遇を受けた。

オ 室町時代におかれた僧録は、禅宗寺院にとどまらず、延暦寺や東大寺など禅宗以外の寺院も管理し、住職の任命権を持った。

問6 下線部⑤の人物は、遣明船の実質的な派遣主体となった大名の保護を受けた。

その大名として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 相良氏

イ 斯波氏

ウ 大友氏

エ 島津氏

オ 大内氏

〔C〕

東寺御領若狭国<sup>たらのみしょう</sup>太良御庄<sup>ごんじょう</sup>百姓等謹みて言上す。

早く前例に<sup>⑥</sup>因准<sup>いんじゅん</sup>せられ<sup>(注1)</sup>、根本の御例に任せて、御哀憐を垂れられ、御免の御成敗を蒙むらんと欲する条々の<sup>うれ</sup>愁いの状。

右、明王聖主の御代と罷<sup>まか</sup>り成り、随<sup>したが</sup>って諸国の御所務は旧里に帰し、天下の土民百姓等、皆以て<sup>たつと</sup>貴き思を成すの条、其の隠れ無き者なり。就中、当庄の<sup>なかんずく</sup>  職に於いては、根本より当寺御領として、<sup>ひかん</sup>  非勘<sup>(注2)</sup>を致さるるの時は、御沙汰を經られ、<sup>ちようじ</sup>  の非法を停止せられ、百姓等を不便に<sup>(注3)</sup> <sup>おぼめ</sup>思し食さるる者なり。爰に去る<sup>ここ</sup> <sup>(しょうあん.1299~1302)</sup>正安年中より以来、<sup>あ</sup>  職に於いては、関東御領と罷り成り、非法横法を<sup>ちようぎよう</sup>張行せらる<sup>(注4)</sup>と云々。本所の御年貢御所務<sup>ことごと</sup>悉く相違せしむ。随って百姓等責め損ぜられ、衰微せしむるの条、勝げて計うべからざるの<sup>ところ</sup> 処、関東御滅亡、今は当寺御領と罷り成り、百姓等喜悦の思を成すの<sup>かつ</sup> <sup>⑦</sup> 御所務曾て以て御内御領の例に違わず、 <sup>あまつぎ</sup> 剩え新增せしめ、<sup>こた</sup> <sup>おつかい</sup> 巨多の御使を付けられ、<sup>(黒)</sup> <sup>か</sup> 当時濃業の最中呵責<sup>(注5)</sup>せらるるの間、<sup>しゅうぎん</sup> 愁吟に絶えざるに依り、<sup>ろく</sup> 子細を<sup>(注6)</sup> 勅して言上す。(以下略)

<sup>(1334)</sup>  
建武元年五月日

(注1) 因准せられ 従い

(注2) 非勘 非道な命令

(注3) 不便に かわいそうに

(注4) 非法横法を張行せらる 不当な行為を数多く行った

(注5) 呵責 叱り責める

(注6) 子細を勅して 事情を細かく書いて

問7 下線部⑥の国に陸上で境界を接していない国として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 越前

イ 近江

ウ 但馬

エ 丹後

オ 丹波

問8 空欄  ・  にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを  
1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 3—本家 4—領家
- イ 3—本家 4—地頭
- ウ 3—領家 4—本家
- エ 3—領家 4—地頭
- オ 3—地頭 4—本家
- カ 3—地頭 4—領家

問9 下線部⑦に関連する a～c の出来事を年代順に正しく並びかえたものを1つ選  
び、その記号をマークしなさい。

- a 光厳天皇が即位した。
- b 足利高氏（尊氏）が六波羅探題を攻め落とした。
- c 北条時行が挙兵し、鎌倉を占領した。

- ア a→b→c
- イ a→c→b
- ウ b→a→c
- エ b→c→a
- オ c→a→b
- カ c→b→a

問10 この史料から読み取れることに関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア この史料は、「太良御庄」の百姓たちが訴えたものである。

イ 「太良御庄」の一部が「関東御領」となってから、東寺への年貢等の納入が滞るようになった。

ウ 「太良御庄」の一部が「関東御領」となってから、百姓たちは年貢等の過酷な取り立てに苦しむようになった。

エ 鎌倉幕府が滅んだ結果、「太良御庄」は「関東御領」ではなくなった。

オ 東寺の支配に戻った結果、年貢の過酷な取り立てがなくなり、百姓たちは喜んでいる。

## Ⅱ 次の文章〔A〕, 〔B〕を読み, 下記の設問に答えなさい。(30点)

〔A〕

百姓から徴収する年貢は, 幕藩体制の基盤であった。したがって, 江戸時代の為政者の中には, 百姓の生産物の中から生きていく最低のものを残して, あとのすべてを年貢として徴収しようとする考え方を持つものもいた。このような考え方は, 百姓の生活を制限し, 「百姓共は死なぬ様に, 生ぬ様に」と, 意図的に貧困状態にとどめおくことを意図していたとみることもできる。百姓には, 田畑の生産物にかけられる年貢のみならず, 山林や副業収益に対する雑税, 村高に対する付加税や臨時の国役, 街道筋や周辺の村の場合は人馬を出させる伝馬役などの負担も課せられた。

幕府は, 江戸時代前期から積極的に農業生産力の向上をめざし年貢米収納高の向上を図る政策を行った。農業生産力の増大と, それに伴う商品経済の発展は, 農村における貧富の格差を拡大させた。一部の有力な百姓は困窮した百姓に手持ちの資金を貸し付け, 質にとった田畑を集めて地主へと成長し, 村々において商品作物の生産や流通・金融の中心になった。他方, 田畑を失った百姓は小作人になるか, 年季奉公や日用稼ぎに従事し, 中には困窮していくものも多々いた。飢饉や農村の窮乏で生活を維持できなくなったものの中には, 江戸や近隣の都市部に流出し, 無宿人となったものが増大した。農村部の困窮者が都市に流入することによる都市の治安の悪化や, 農村の生産力低下を防ぐため, 都市から返し, 農村の人口を確保しようとするなどの政策が実施された。また, 都市では飢饉だけでなく, 地震や火事などで発生する被災者救済が必要となったため, 災害に備える都市政策もとられた。

都市では, 米の不足そのものというよりも米価の高騰によって米を調達できないという意味での飢饉が起こった。災害や飢饉の際に百姓や都市民衆の生活が困窮し, 幕府・藩の政策だけでは対処できないほどに深刻になると, 全国で数多くの一揆が起こり, 都市では激しい打ちこわしなどが起こった。商品経済や貨幣経済などの経済構造の変化の中で, 米作を基盤とする幕藩体制が社会の変化に対応できなくなっていた。18世紀後半から幕末にかけて増加していく一揆や打ちこわしは, 民衆の困窮と不満, 支配体制の矛盾を突き付ける現象であった。

問1 下線部①に関連して、江戸時代の農村における百姓の労働と生活や、それを支える組織に関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 1組の夫婦を中心とする小規模な家族が、狭い耕地に細やかな労働を集中的に投下し、面積当たりの収穫量を多くするという小経営で営まれていた。

イ 入会地の利用、水路・溜池などの用水や山野の管理、道の整備、治安や防災などの仕事が共同で行われ、これらにかかる経費も村民が共同で負担した。

ウ 村民は数戸ずつ隣組に編成され、年貢の納入や犯罪の防止に連帯責任を負わされた。

エ 村は、村方三役を中心とする本百姓によって運営され、田植え、稲刈り、屋根葺きなどの農業労働を結・もやいなどと呼ばれる共同作業で協力し合った。

オ 村の運営は村掟にもとづいて行われ、これに背くと村八分などの制裁が加えられた。

問2 下線部②に関連して、街道の宿駅の人馬が不足した際、伝馬役を補うための人足を出すように指定された村があった。この村々において人馬を徴発される夫役の名称として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 馬借

イ 軍役

ウ 土倉役

エ 助郷役

オ 駅馬

問3 下線部③の時代に幕府や諸藩がとった農業政策として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 農業協同組合を設立し、営農を支援した。
- イ 新田開発、灌漑設備の整備などに積極的に取り組んだ。
- ウ 生類憐みの令を農村にも適用し、家畜の殺生だけでなく使用についても全面禁止した。
- エ 百姓に年貢の金納を義務付け、農地の自由売買を認めた。
- オ 大規模農家への土地集中を防ぐため、分割相続による田畑の細分化を推奨した。

問4 下線部④に関連して、当時みられた生産形態について、その名称と、説明文との組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

[生産形態の名称]

- A 工場制手工業
- B 農村家内工業
- C 問屋制家内工業

[説明文]

- i 百姓が自前の原料や道具で、農業の合間に商品の生産を行う形態。
- ii 問屋が百姓らに原料や資金を貸与して生産を行う形態。
- iii 地主や問屋などが工場を設置し、奉公人を集めて、分業と協業による手工業生産を行う形態。

- ア A—i    B—ii    C—iii
- イ A—i    B—iii    C—ii
- ウ A—ii    B—i    C—iii
- エ A—ii    B—iii    C—i
- オ A—iii    B—i    C—ii
- カ A—iii    B—ii    C—i

問5 下線部⑤に関連して、寛政期に無宿人を収容し、技術を身につけさせ職業を与える授産所の名称を何というか。正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 施薬院
- イ 大学別曹
- ウ 人足寄場
- エ 関東取締出役
- オ 北山十八間戸

問6 下線部⑥に関連して、享保の改革でとられた政策として正しいものをすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア 広小路・火除地などの防火施設を設け、町火消を組織させた。
- イ 町々に町費を節約させた分の7割を積み立てさせ、低利融資で運用させたうえ、飢饉や災害時に貧民救済に当てる体制を作った。
- ウ 庶民を借金苦から救済するため、棄捐令を出して札差に貸金を放棄させた。
- エ 貧民を対象とする医療施設として小石川養生所を設けた。
- オ 飢饉に備えて、各地に社倉・義倉を作らせて粃米を貯蔵するよう命じた。

問7 下線部⑦⑧に関連して、図1に示された空欄 

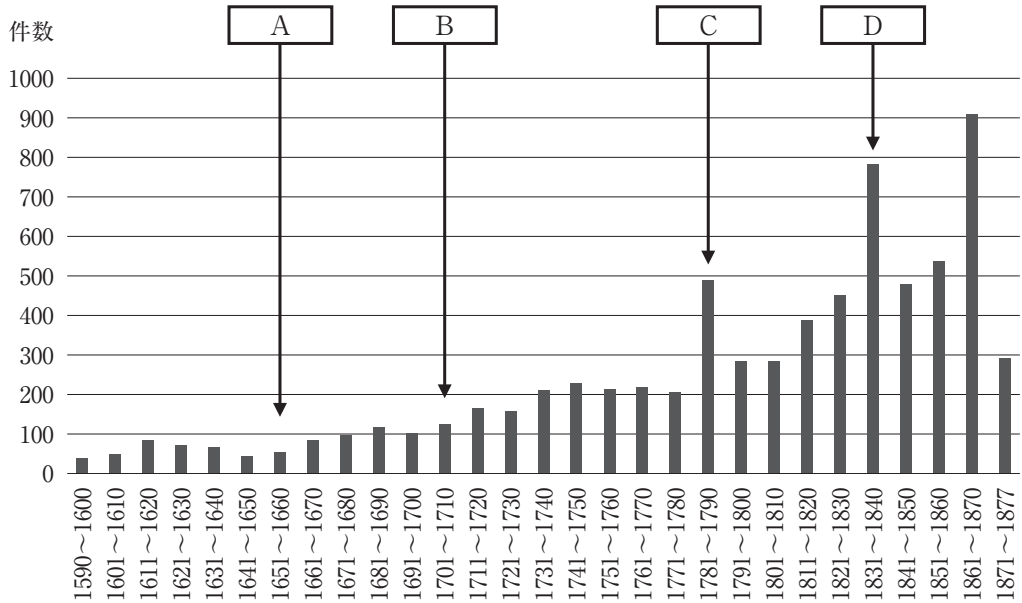
A
---

 ~ 

D
---

 に該当する時期に起こった災害について、次のⅠ～Ⅳとの組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

図1 百姓一揆件数の推移



注1：原著の集計誤りと思われる部分はそのまま集計した。また、発生年不詳、年代不明とされたものは除外している。

出所) 青木虹二『百姓一揆総合年表』より作成

- I 富士山大噴火
- II 浅間山大噴火
- III 明暦の大火
- IV 天保の飢饉

	A	B	C	D
ア	I	II	III	IV
イ	I	II	IV	III
ウ	II	I	III	IV
エ	II	III	IV	I
オ	III	II	I	IV
カ	III	I	II	IV
キ	IV	II	I	III
ク	IV	III	II	I

問8 下線部⑧に関連して、問7の  の時期に起こった一揆・打ちこわしとして正しいものをすべて選べ。

- ア 郡内騒動
- イ 一向一揆
- ウ 徳政一揆
- エ 生田万の乱
- オ 三河加茂一揆

〔B〕 ※著作権の関係により、掲載ができません。

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]  [REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]  [REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

出所) 久留島典子・長野ひろ子・長志珠絵編 (2015) 『ジェンダーから見た日本史』  
p.142 より引用

問9 〔B〕の空欄  にあてはまる人物として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 尾形光琳
- イ 菱川師宣
- ウ 鈴木春信
- エ 歌川広重
- オ 円山応挙

問10 〔B〕の空欄  にあてはまる人物の名前とその人物の作品として正しいものをそれぞれ1つ選び、その記号をマークしなさい。

〔人物〕

- ア 東洲斎写楽
- イ 喜多川歌麿
- ウ 歌川国芳
- エ 葛飾北斎

〔作品〕

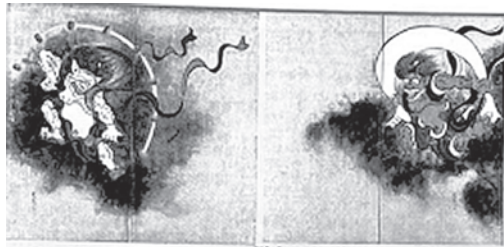
ア



イ



ウ



エ



問11 下線部⑨に関連して、寛政の改革の出版統制令で、洒落本や黄表紙が風俗を乱すとして出版を禁じられた。このとき弾圧された洒落本の作家として正しい人物を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 二葉亭四迷
- イ 林子平
- ウ 式亭三馬
- エ 山東京伝
- オ 十返舎一九

問12 下線部⑩についての記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 17世紀初めに京都において、出雲のお国が「かぶき者」の姿で踊り、評判となった。
- イ 江戸初期には、出雲のお国の踊りを模倣した女芸人や遊女が演じる女歌舞伎が流行した。
- ウ 江戸時代には、歌舞伎は能や狂言とともに民衆の演劇として発達し、17世紀半ばまで女性を中心に上方の常設の芝居小屋で演じられていたが、17世紀半ばからは成人男性が演じる野郎歌舞伎だけとなり、江戸でも演じられるようになった。
- エ 歌舞伎は18世紀後半から江戸を中心に隆盛を誇った一方、浄瑠璃は徐々に歌舞伎に圧倒されていった。
- オ 文化・文政期には、三都をはじめ多くの都市で常設の芝居小屋がにぎわい、錦絵や出版物、三都の役者による地方興行などによって、歌舞伎が全国に伝えられ、各地の村々で若者が歌舞伎をまねた村芝居や人形芝居に取り組んだ。

問13 言葉のもじりなどの滑稽味を加えた短歌として江戸で流行した狂歌の中には、時の為政者を鋭く風刺したり、世相を皮肉るものがみられた。寛政期に作られた次の狂歌で批判された人物として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

「世の中に蚊ほどうるさきものはなし ぶんぶといふて夜もねられず」

「白川の清きながれに魚すまず にごる田沼の水ぞ恋しき」

- ア 水野忠邦
- イ 田沼意次
- ウ 松平定信
- エ 萩原重秀
- オ 阿部正弘

Ⅲ 次の史料〔A〕, 〔B〕を読み, 下記の設問に答えなさい。(30点)

〔A〕

余嘗て桐生・足利の機業地に遊び, 聞いて極楽, 観て地獄, 職工自身が然かく口にせると同じく, 余も亦たその境遇の甚しきを見て之を案外なりとせり。而かも足利・桐生を辞して前橋に至り,  職工に接し, 更に織物職工より甚しきに驚ける也。労働時間の如き, 忙しき時は朝床を出でて直ちに業に服し, 夜業十二時に及ぶこと稀ならず。食物はワリ麦六分に米四分, 寢室は豚小屋に類して醜陋見るべからず。特に驚くべきは, 某地方の如き, 業務の閑なる時は復た期を定めて奉公に出だし, 取得は雇主之を取る。而して一ヶ年支払ふ賃銀は多きも二十円を出でざるなり。而して渠等工女の  地方に来たる, 機業地若くは紡績工場に見ると等しく, 募集人の手より来たるは多く, 来りて二三年なるも隣町の名さへ知らざるもあり。其の地方の者は身を工女の群に入る、を以て茶屋女と一般, 墮落の境に陥る者と為す。若し各種労働に就き, 其の職工の境遇にして憐むべき者を挙げれば  職工の第一たるべし。

問1 空欄  にあてはまる語句として正しいものを1つ選び, その記号をマークしなさい。

- ア 製茶
- イ 炭鉱
- ウ 製糸
- エ 養蚕
- オ 造船

問2 下線部①に関連して、工場労働者を保護するため、事業主に義務を課す工場法を制定したが、制定時の同法の内容として正しいものをすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア 年少者・女性の就業限度を12時間とした。
- イ 年少者の就業限度は10時間、女性の就業限度は12時間とした。
- ウ 50人以上の工場には適用されなかった。
- エ 年少者のみ午後10時から午前4時までの深夜業が禁止された。
- オ 年少者・女性の午後10時から午前4時までの深夜業が禁止された。

問3 下線部①に関連して、工場法が公布された年から実施された年までの間に起こった出来事として正しいものをすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア 福島事件
- イ 大正政変（第1次護憲運動）
- ウ シーメンス事件
- エ ワシントン海軍軍備制限（軍縮）条約締結
- オ 石井・ランシング協定締結

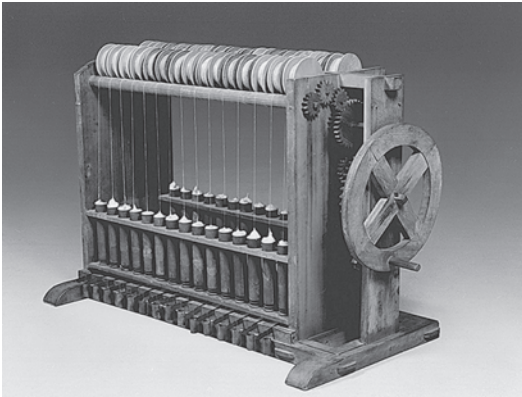
問4 下線部②に関連して、ガラ紡と呼ばれた紡績機を発明した人物名およびガラ紡の画像として適切なものをそれぞれ1つ選び、その記号をマークしなさい。

〔人物名〕

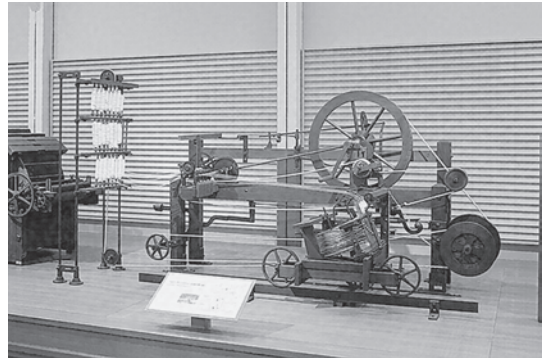
- ア 中村正直
- イ 岩崎弥太郎
- ウ 臥雲辰致
- エ 湯川秀樹
- オ 豊田佐吉

〔画像〕

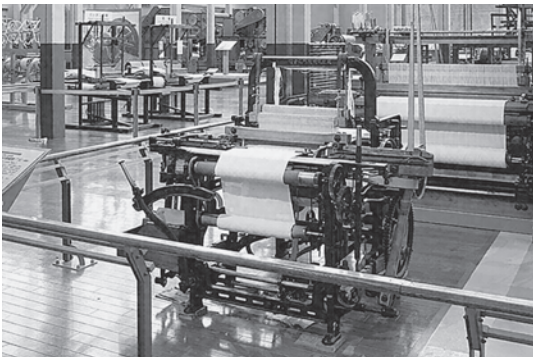
ア



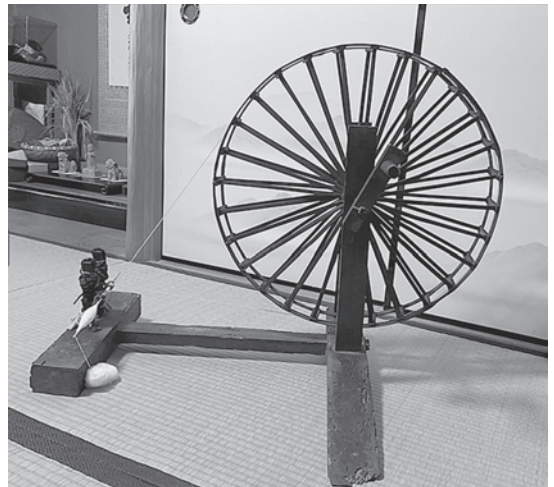
イ



ウ



エ



【出典】

イ：トヨタ産業技術記念館提供  
ウ：トヨタ産業技術記念館提供

問5 史料〔A〕に関連して、この時期の文学の分野で『舞姫』、『蒲団』を発表した人物名として適切なものをそれぞれ1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 小林多喜二
- イ 坪内逍遙
- ウ 中里介山
- エ 田山花袋
- オ 森鷗外

〔B〕

二月九日（東京） 東京全市は、十一日の憲法発布をひかえてその準備のため、言語に絶した騒ぎを演じている。到るところ、奉祝門、<sup>イルミネーション</sup>「照明」、行列の計画。だが、こっけいなことには、誰も憲法の内容をご存じないのだ。

二月十一日（東京） 本日憲法発布。天皇の前には、やや左方に向って諸大臣、高官が整列し、そのうしろは貴族で、そのなかに、維新がなければ立場をかえて現在將軍であったはずの  亀之助氏や、ただ一人（洋服姿でいながら）なお正真正銘の旧日本のまげをつけているサツマの  侯を認めた。珍妙な光景だ！……残念ながらこの祝日は、忌まわしい出来事で気分をそがれてしまった。—  文相の暗殺である。

問6 史料〔B〕について、この文章を記した人物は、政府に招かれて当時の大学で内科・産科を講義したドイツ人の内科医であるが、その人物名として適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア フェノロサ
- イ ロエスレル
- ウ モッセ
- エ ベルツ
- オ ボアソナード

問7 史料〔B〕について、この年に起こった出来事として適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 市制・町村制公布
- イ 廃藩置県
- ウ 衆議院議員選挙法公布
- エ 府県制・郡制公布
- オ 版籍奉還

問8 史料〔B〕に関連して、この時期に法律関係の高い学識が求められるようになり、法学教育への需要が高まっていたことを受けて、中央大学の前身である英吉利法律学校が創設されたが、英吉利法律学校創設よりも前に結ばれた条約・協約として適切なものをすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア 日米安全保障条約
- イ 日米修好通商条約
- ウ 九カ国条約
- エ 日米和親条約
- オ 第2次日英同盟協約

問9 史料〔B〕に関連して、発布された憲法で天皇が議会の協力なしに行使できる権限が定められたが、その説明として誤っているものをすべて選び、その記号をマークしなさい。なお、誤っている選択肢がない場合はオをマークしなさい。

- ア 他国と条約を締結できる。
- イ 非常事態に際し、軍隊に治安権限を与えることができる。
- ウ 軍隊の統帥権を有する。
- エ 他国に対して宣戦布告できる。
- オ ア～エの中に説明として誤っているものはない。

問10 空欄  ・  にあてはまる語句の組み合わせとして適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア B—松平 C—毛利
- イ B—徳川 C—山内
- ウ B—松平 C—伊達
- エ B—徳川 C—島津
- オ B—松平 C—鍋島

問11 空欄  が示す人物名及びその人物が創設にかかわった団体名として適切なものをそれぞれ1つ選び、その記号をマークしなさい。

[人物名]

- ア 前島密
- イ 森有礼
- ウ 西周
- エ 新島襄
- オ 津田梅子

[団体名]

- ア 政教社
- イ 明六社
- ウ 立志社
- エ 民友社
- オ 愛国社

Ⅳ 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。(20点)

移民受け入れが社会にもたらす影響を考えるためには、まず移民とは誰かを定義する必要がある。移民がどのような人を指すのかには、多様な見方がある。その一つが「永住を意図して移り住んだ人」というものだ。日本ではこの意味で「移民」という語を用いることが一般的であろう。(中略)しかし、永住意図を含む定義は、今日の移民の状況を分析するうえで有効ではない。もともと一定期間働いた後に帰国するつもりだった外国人労働者が、滞在の長期化につれて定住していくことは、多くの国の事例から明らかになっている。(中略)

移民を語る際、ともすれば「移民の流入」「移民の受け入れ」「移民の管理」など、やってくる移民に対し、社会がどう対応するのかという視点が取られる。言外に込められているのは、「勝手にやってくる移民に対し、私たちはどのようにすべきか」という考え方である。しかし、そもそも国境を越えた人の移動は誰が引き起こしているのだろうか。

(中略)今日の日本では移民の受け入れが問題となっているが、明治期以降の長い期間、日本は自国民を他国へと送り出す、移民送出国であった。

近代化に伴う農業従事者の失業、困窮への対策として、また外貨獲得の方策として、政府の主導のもとで積極的な移民の送り出しが実施された。こうした「出稼ぎ」移民からの送金は、国内での農業収入や工場での労働から得られる収入を上回っており、農家にとってだけでなく、日本にとっても貴重な収入源となった。

一九〇〇年代に入ると、労働移民に加え、植民地への移住も行われる。これらの移住は、家族同伴による定住目的の移動が多かった点で、労働移民とは性質の異なるものであった。

出所) 永吉希久子『移民と日本社会—データで読み解く実態と将来像』中公新書、

2020年

問1 下線部①について、自ら「永住を意図して移り住んだ」人々の事例の説明として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 明朝について清朝も初期には海禁政策を取っていたが、17世紀末に台湾の鄭氏の反乱を降伏させてからは貿易開放に転じた。これにより18世紀にはアジア広域の海上交易ネットワークが形成され、東南アジアを中心に華人商人が移り住み、後の華僑社会形成の契機ともなっていた。

イ 1932年の満洲国成立に伴い、日本政府は国を挙げて満洲国への移民を奨励した。

ウ ヨーロッパで長年迫害されていたユダヤ人の中の一部勢力は、19世紀末にパレスチナに建国することを決定した。当時パレスチナはイギリスの委任統治領となっていたが、1947年の国連総会でパレスチナ分割案が決議され、これに伴い多くのパレスチナ人が居住地を追放された。

エ 16～19世紀の大西洋三角貿易の中ではアフリカ大陸から大量の黒人が南北アメリカ大陸を目指し、彼らは鉱山労働やプランテーションでの労働で生計を立て、やがて自営農民として独立した。

オ 17世紀の北アメリカでは、イギリスとフランスが競って植民地を建設した。

問2 下線部②について、19世紀後半から1920年代までの時期にアメリカが移民に対して取った対応の記述として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア イギリス植民地としての建国以来、ヨーロッパやアフリカからの移民によって構成された国家であるアメリカは、先住民に対する弾圧を強める一方でアジアからの移民は歓迎していた。

イ 1924年の移民法は「排日移民法」とも呼ばれ、日本からのアメリカへの移民を全面的に禁止するものとなった。

ウ 1882年の移民法以来、アメリカでは中国人移民が排斥されるようになったが、日露戦争の勝利以来、アジア人の中でも日本人に対する好感度が高まり、日本人移民は歓迎された。

エ 1924年の移民法はアジア系の移民を禁止する一方で、南欧・東欧からの移民は制限しなかった。

オ 19世紀後半にアメリカにやってきたドイツ人や北欧のプロテスタント系移民は、アメリカ社会では長らく激しい差別の対象となり隔離された。

問3 下線部③について、19世紀後半から1920年代にかけては全世界的な移民の時代であったが、当時の移民の流れの中で主だったものを説明している出身地→行き先の組み合わせとして正しいものを3つ選び、その記号をマークしなさい。

ア インド→南アフリカ

イ アメリカ→アイルランド

ウ 中国→アメリカ

エ ブラジル→日本

オ 日本→ハワイ

問4 問3を踏まえ、この全世界的な移民の時代と同時代の社会背景についての記述として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 発展途上国の経済発展を促すために、先進国から様々な支援がなされていた。

イ 大量生産とマスメディアの発達によって、誰でも同じように手に入る商品とエンターテインメントが一般的に普及していった。

ウ 第一次世界大戦の反省を踏まえ、戦勝国による領土獲得や過酷な賠償金の請求を敗戦国に対して行わない政治配慮がなされた。

エ 自由貿易は忌避されており、各国はこぞって高率関税をかけ、欧米列強による植民地を含めたブロック経済化が進んだ。

オ アジアやアフリカの植民地はこの時期に宗主国からの独立を勝ち取っていった。

問5 下線部④について、なぜ明治期の日本では「近代化に伴う農業従事者の失業、困窮」が生じたのかの説明として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 近代化によって農業が機械化したため、農業に多くの労働力が必要なくなり、農家の多くが失業した。

イ 幕末の開港に伴い生糸が大量に輸出されたために、生糸を購入していた国内農家の手に入らなくなり、原料不足で綿製品を作れなくなって多くの農家が失業した。

ウ 幕末の開港に伴いイギリスなど産業革命を成功させた国からの安価な綿製品が流入したため、綿作や綿製品の製造をしていた農家が失業した。

エ 当時の気候の寒冷化と輸入による肥料価格の高騰で米の不作が相次いだため困窮し、ハワイに移民してサトウキビを栽培することで収入を埋め合わせようとした。

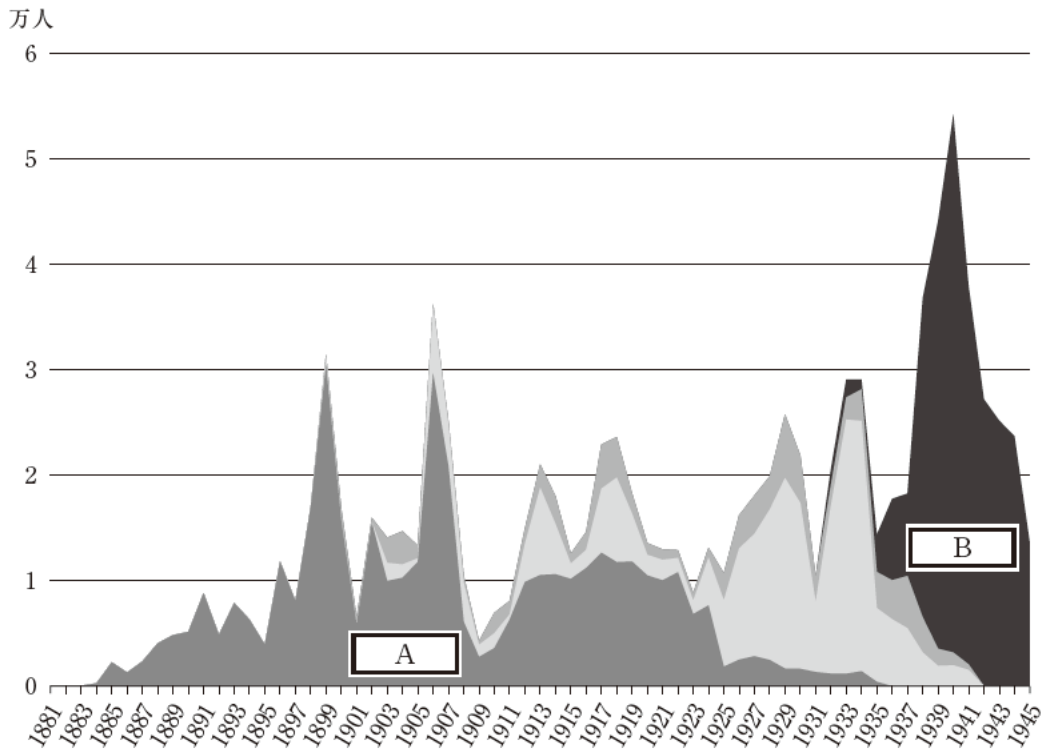
オ 明治政府の地租改正によって土地の所有権が農民個人のものになったため、土地を買い集めてプランテーション農場を始める地主が現れ、農地を奪われて失業する農業従事者が多く現れた。

問6 下線部⑤について、19世紀末から20世紀初頭の日本の工業がどのような状況であったかの記述として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 日本は地下資源が乏しかったため、当時の工業に必要な石炭や銅は輸入に頼っていた。
- イ 当時の日本の外貨獲得産業として重要な位置を占めたのは綿紡績業であった。
- ウ 当時の日本の産業革命の中心となる工業は繊維産業であり、働き手は女性が中心だった。
- エ 産業革命の進展によって20世紀初頭には既に、日本の就業者の半数以上が農業以外の産業に従事するようになった。
- オ 明治期の日本の貿易収支は基本的に黒字であり、これは生糸の輸出によって支えられていた。

問7 下線部⑥について、次の図は当時の日本の正式な植民地であった台湾・朝鮮半島以外の地域に対する日本からの毎年の移民数の推移を表しているが、この A ・ B にあてはまる地域名の組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

図 日本人移民数の推移



出所) 外務省大臣官房領事移住部『わが国民の海外発展：移住百年の歩み 資料編』1972年より作成

- |   |            |            |
|---|------------|------------|
| ア | A—中国・東南アジア | B—アメリカ・ハワイ |
| イ | A—中国・東南アジア | B—中南米      |
| ウ | A—中国・東南アジア | B—満洲国      |
| エ | A—アメリカ・ハワイ | B—中国・東南アジア |
| オ | A—アメリカ・ハワイ | B—満洲国      |
| カ | A—アメリカ・ハワイ | B—中南米      |

問8 下線部⑥は日本から他国への移民についての記述であるが、19世紀後半から1920年代の日本国内での移民・植民地政策についての記述として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 1910年に日本は韓国を併合し、当初は強権的な武断政治を敷いたため、朝鮮半島の人々の反感を買った。
- イ 1923年の関東大震災では朝鮮人労働者が強盗などの濡れ衣を着せられ自警団に殺害される事件が相次いだが、日本人にはこうした流言の被害はなかった。
- ウ 日本政府は第一次世界大戦中、山東省のドイツ権益を継承することを中国政府に要求し、これを通した。これにより山東省は1945年まで日本の勢力圏となった。
- エ 1899年の条約改正により日本国内での領事裁判権が撤廃されたため、それまで内地雑居と呼ばれていた他国人の自由な日本国内での居住は許されなくなった。
- オ 1919年のパリ講和会議では、アメリカ大統領ウィルソンによる民族自決の提言があり、これに刺激されて台湾では五・四運動が起こり独立が目指された。

問9 下線部⑥について、1910年代から1940年代の日本と移民についての記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 1941年に太平洋戦争を開戦すると、日本は大東亜共栄圏の建設を唱えアジア諸民族との連帯を表明したが、これは日本が占領地の資源・労働力を戦争に投入するための建前だった。
- イ 1937年の日中戦争の開戦以来、当時日本国内であった台湾や朝鮮では皇民化政策が強化されていき、学校では中国語や朝鮮語など現地語の使用が禁止され、徴兵も行われた。
- ウ 1933年にヒトラーが政権を取るとドイツ国内ではユダヤ人に対する迫害が始まったが、その中で杉原千畝や近衛秀麿といった一部の日本人は、日本とドイツの同盟関係を知りながらもユダヤ人の亡命を助けた。
- エ 1940年に日独伊三国同盟が結ばれたことで、日本とアメリカとの関係が悪化したため、多くの日系アメリカ人が日本に亡命してきた。
- オ 1945年の終戦時、満洲には多数の日本人民間人が取り残され、その一部は中国残留日本人孤児となった。

